

令和3年度 第2回 三者協議会 議事録

日時 : 令和3年11月22日(月) 10:00~11:00

場所 : 畿央大学 C棟3階 特別会議室

出席者: 会長 畿央大学教育学部長・大学院教育学研究科長
委員 保護者 広陵西第二幼稚園PTA役員
広陵町 広陵町福祉部 認定こども園準備室長
広陵西第二幼稚園長
冬木学園 畿央大学客員教授・ののほな保育園園長
畿央大学 法人・大学総務部 係長

事務局 広陵町福祉部 認定こども園準備室 課長補佐
冬木学園 法人総務部次長
冬木学園 法人総務部課長

欠席者 保護者 広陵西幼稚園PTA副会長

議事内容

1) 会長挨拶

前平会長より挨拶があり、冬木学園の建学の精神「徳をのばす・知をみがく・美をつくる」に基づいて、教育・保育等の運営を行っていくことが説明された。

2) 園舎イメージ

事務局より園舎のイメージパースが示され、施設に関する概要が説明された。園舎は保育室がある園舎とアトリエ棟の2棟で構成され、園庭には築山や木製遊具、手押しポンプ、菜園などを配置することが説明された。また、園舎に関して以下の質疑応答があった。

・プールはどうなるのか。

⇒常設のプールは設けず、組立型プールにより実施する予定である。

・木が多い園庭のようだが、運動会はどうするのか。

⇒行事のために施設設備を準備するという発想ではなく、園児の毎日の生活を充実させることを考え施設を計画している。行事をしないということではなく、運動会は大学のグラウンドで行うことを想定している。

3) 園長・副園長予定者の紹介

事務局より畿央大学教育学部長 前平 泰志が園長に就任予定であること、畿央大学客員教授 吉田 正純が副園長に就任予定であることが紹介され、それぞれから挨拶があった。概要は以下のとおりである。

前平 泰志

子どもは従来地域全体で育てられてきた。その考え方に倣えば、大学も地域の一員であることから畿央大学が広陵町の子育てを共におこなっていくのは当然のことである。誕生の時点から子どもを見

守れることは何よりの喜びである。大学の様々なリソースを活かしたこのこども園が、こども、保護者、地域の人びと、大学関係者、学生など様々な人々が集まることのできる開かれた子育ての拠点のひとつになることを願っている。

吉田 正純

現在の広陵西、広陵第二幼稚園から大きく変わるのはこども園になることである。預かり保育を利用する2号児もいるので、午後の保育も充実させて、切れ目のない保育ができるようにしたい。また、大学付属ということで、子育て支援、発達支援、食育、健康などの面から保護者の支援ができると考えている。日頃の遊びの中でこどもを育て、特にアトリエを使用した表現活動と体験活動を充実させたい。広陵西、広陵第二幼稚園で実施されている教育、保育の良さも引き継いで、融合させたいと考えている。

4) その他

その他質疑応答

- ・新たに購入しないといけない物品や諸経費について決定しているのか。具体的な説明はいつになるのか。
- ⇒広陵町と冬木学園は協定書を締結しており、西幼稚園、西第二幼稚園の在園児が使用している制服等についてはそのまま使用できることを取り決めている。
- 必要物品や諸経費は検討中のため決定次第速やかに説明会等を開催したいと考えている。

以 上